



香川県 高速安協だより



令和5年 3月号

令和5年 3月1日
香川県高速道路
交通安全協議会



県内高速道路で本年1件目の 交通死亡事故発生！

2月9日の夕刻、高松自動車道上り線（観音寺バスストップの北方）付近において、愛媛方面から徳島方面に向けて走行していた普通乗用車が、本線上の佇立者（自車を路肩に停車させて路上に出ていた）に衝突し、男性（85歳）が事故に巻き込まれ亡くなるという交通死亡事故が発生しました。香川県内の高速道路では、今年1件目の死亡事故となりました。



高速道路では日々、故障車・交通事故による駐停車、道路工事による車線規制、落下物の散乱等の発生が予想されます。ドライバーの方は、しっかり前を視て、十分な車間距離を保ち、安全運転に心がけましょう。

高速道路における緊急時の3原則



pixta.jp - 70802432

● 路上に立たない！

路上で電話や口論をしているところを後続車に跳ねられる事故が増えています。

● 車内に残らない！

車内は安全地帯ではありません。後続車に衝突され、命を落とすケースも少なくありません。

● 安全な場所に避難する！

後続車に十分注意しながら、速やかにガードレールの外側などの安全な場所に避難してください。

新規懸垂幕を掲示しました

「右側ずっと走らレーン！ 追越しが終わったら走行車線へ」

昨年10月開催の香川県ハイウェイモニター会議の中で、「高速道路の追越し車線を走行し続ける車両が多く、あおり運転を誘発する危険性があるので、対策を取ってほしい」とのモニターからの意見要望を受け、新規に懸垂幕を作成掲示し、注意喚起を行いました。



